



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1668号

会 長 横澤 創 会長エレクト 岸 幸博
副 会 長 松崎正実 幹 事 入江公敏
会報委員会 小柳智裕 阿萬正巳 後藤定毅
古郡 清 石川達男
例 会 場 八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)

事 務 所 大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
大和中央ビル 301
TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
E-mail : naka-office@ynrc.jp
URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

Peace Through Service

「奉仕を通じて平和を」

RI会長 田中作次

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

週一度 みんなに会える 楽しみ

【本日のプログラム】 4月18日 移動例会「東慶州RC合同移動例会」 姉妹クラブ委員会

【次回予告】 4月25日 クラブフォーラム「リノベーション35の取り組みについて」 会長・幹事

【第1663例会】平成25年4月11日(木) 【司会SAA】 高橋 清 君 【斉唱】「奉仕の理想」

【ソングリーダー】 梅田 秀雄 君【ゲスト】 梅田 安代 様、岸 君子 様、飯田 登美子 様、古郡 京子 様

移動例会「ブリヂストン小平工場見学」 職業奉仕委員会

会長の時間

横澤 創 会長

本日は、「ロータリー希望の風奨学金」についてお話致します。

2011年3月11日、東日本大震災が勃発しました。今日から丁度2年1か月です。当地区のガバナーは後藤定毅氏、クラブ会長は舘盛道明氏の時でした。その時のガバナー会(全国34地区のガバナーで構成される会)は、大震災が発生した直後に、義捐金の募金をスタートさせました。被災地が東北から関東の太平洋側広域地域7地区に及び関係上、どこに支援の手を伸ばせばよいのか判断しかねている地区、クラブ会員に窓口を一つにして義捐金を集める事を提案したわけですが、結果として、ガバナー会窓口の口座には約10億円という大きな義捐金が寄せられました。

我がクラブも、会員からの寄付と奉仕会計からの拠出金合計で、100万円の義捐金を地区に送りました。

ガバナー会の中に東日本大震災支援検討委員会を発足させ、一定金額を被災地区に見舞金として配分し、残りの8億7千万円をロータリーにふさわしい使途にしようと決めました。ここで、共に委員である被災地区2人のガバナーの意見は大きく2つに分かれました。

一方のガバナーは「即刻すべての義捐金を被災地区に配分してほしい。その全てをロータリアンの救済に使いたい」というものでした。



他方のガバナーは、長岡藩士小林虎三郎にまつわる故事「米百俵」の話を引き合いに「今ここにある義捐金は決して大きな額ではない。これを配分して使ってしまうのではなく、分散させることなく将来を担う青少年たちの教育環境改善に使うべきである」と述べました。委員会は、圧倒的多数をもって「米百俵」の考え方を支持し、「ロータリーらしい青少年支援の道」を探ることになりました。その結果「被災遺児への教育環境支援」のプログラムが打ち出され、ガバナー会は概ね好意的に了承し、義捐金を出した30地区中28地区のガバナーの賛同を得て、いざ実践という段階で新年度2011-12年度を迎えました。

7月1日以降も支援委員会は残りますが、諮問する対象は新ガバナー会に代わります。しかし、新ガバナー会は、このプログラムの実施に消極的でした。そこで委員会は、賛同を得られる地区だけでも結果し、プログラムを前に進めたい旨ガバナー会に進言し、非賛同地区に義捐金を返金し、残った3億円でスタートすることになりました。ロータリーの単年度制の弊害でしょうか、継続性を担保する機関決定をする仕組みがないのがガバナー会であります。

後藤ガバナーも、先日卓話を拝聴した2590地区PG川野正久様と同様に「被災遺児への教育環境支援」プログラムに大いに賛同したガバナーの一人ですが、新年度の森ガバナーの意向は異なりました。我が地区は非賛同地区となり、返金された義捐金全てを日本財団に寄付する決定をしました。

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 10名(敬称略)
42名	27名	72.97%	82.93%	6名	阿萬、古郡、引田、飯田、中西、野口、竹内、辻、富澤、梅野

結局、このプログラムは10地区賛同のプログラムとなり、ガバナー会を舞台とするオール・ジャパン構想ではなくなり、奨学金の対象も当初企画していた高校生を除外し、大学生、短大生、専門学校生に絞られました。

「ロータリー希望の風奨学金」は被災遺児が入学してから卒業まで月5万円を給付するもので、返還を求めないものです。

奨学生は、2012年7月末で92人、2013年度には120～130人になるものと予測しています。

震災遺児が大学を卒業するまでには、最長で20～21年かかります。この奨学金は、息の長いプログラムであり、年月が経過するほど風化してしまします。

後藤さんがガバナーの時に、地区内の会員にお願いして頂いた義捐金は、結果として、後藤さんの

意にそぐわない支援の形になりました。御本人の内心忸怩たる思いを推察するにつけ、少なくともクラブで「ロータリー希望の風奨学金」に対して何らかの支援が出来ないものかと理事・役員会で協議してまいりました。

私たちは、被災地の当事者ではありませんし、継続的に支援することも難しいと思いますが、3回忌に当たる本年が、35周年の節目の年でもありますので、35周年記念事業として、周年事業積立金より35万円を拠出して「ロータリー希望の風奨学金」に支援できればと思います。

この件についても、4月25日のクラブフォーラムで会員の皆様の忌憚のない御意見を頂きたいと思います。そして、皆様のご賛同が頂ければ、記念事業として実行致したいと思います。



スマイルボックス 岸 幸博 委員長

本日 ¥29,000 累計 ¥749,670

梅田 安代 様、岸 君子 様、飯田 登美子 様
古郡 京子 様

本日はタイヤの勉強をしっかりと帰りたいと思います。

横澤 創 会長・入江 公敏 幹事

本日は、ゲストのご家族の皆様、ようこそお出で下さいました。神作職業奉仕委員長、設営ありがとうございました。

職業奉仕委員会 神作 彰 君、原嶋 賢一郎 君、
小柳 智裕 君

本日は職業奉仕会、プリチストン工場見学、うかい鳥山への多数の御参加ありがとうございます。本日より、宜しくお願い致します。

SAA 橋本 日吉 君、高橋 清 君、鈴木 洋子 君

本日は宜しくお願い致します。

藤塚 勝明 君、青柳 文四郎 君、高橋 政勝 君、
梅田 秀雄 君、山崎 賢二 君、石川 健次 君

職業奉仕の神作委員長他委員の皆様、プリチストン

の東京工場立派です。安心しているところです。

石川 健次 君、石川 達男 君、藤田 方巳 君、
橋本 吉宣 君

職業奉仕委員会の皆様、本日はお世話になります。

伊藤 英夫 君、長野 俊八 君、北島 照介 君、
松崎 正実 君

職業奉仕委員会の皆様、ご苦勞様です。プリチストン工場見学を楽しみにしてまいりました。

後藤 定毅 君

プリチストン工場見学の機会を職業奉仕委員会の皆さん、ありがとうございます。世界一の工場を見学できること胸が高鳴ります。

中島 康次郎 君

お知らせです。次週18日、相鉄線組は16時45分までに大和駅相鉄ホーム、横浜駅側エスカレーターを下りた所に集合願います。50分には出発します。宜しくお願い致します。